

全国学力・学習状況調査より

敦賀市立角鹿小学校

4月19日に、6年生を対象とした全国学力・学習状況調査が行われました。本校の6年生は、算数・理科において県平均・全国平均を上回る高い結果となりました。反対に、国語は県平均・全国平均を上回ることはできませんでした。その結果から見てきた角鹿小学校児童の特徴についてお知らせします。

今回の調査で見えてきた成果をさらに伸ばし、課題を克服していけるように学校全体で取り組み、学力のさらなる向上を目指していきます。

1 教科に関する結果から

◎国語

【特に正答率の高かった設問】

○質問の意図を捉える問題（下記の問題①）

【課題】

話し合いの中の発言から、相手の発言内容の意図を適切に捉えること
(下記の問題②)

物語の主題を読み取ること
(下記の問題③)

【対策】

話し合い活動や学級会の時に、共感したり反論したりして、相手の意見から話し合いをつなげていく方法を知り、実践の機会を増やしていきます。話し合いの後に、だれのどんな意見が共感(反論)の意見だったのか評価して確認し合います。

物語のストーリーをとらえた上で主題にせまります。主題をどのようにとらえたか、どこから主題を掴んだのかを出し合い、話し合う中で、考えを広げたり深めたりできるようにしていきます。

問題③ (正解例) 夢を持ち続けられ、いつかかなえられるということです。

森田さんは、物語から伝わってくることをまとめ、すいせんする文章を書いています。次は、「森田さんの文章」です。あなたが森田さんなら、Aに入る内容を、どのように書きますか。おどの条件に合わせて書きましょう。

〔森田さんの文章〕

これは、過去や未来にけるうちゅう船を作りたいと思っている「ぼく」と、そんなうちゅう船を作った「老人」の物語です。

この物語は、「老人」が未来の「ぼく」かもしれないと思わせる表現をさがして読む楽しさを味わうことができます。それだけでなく、この物語を読むと、わたしは前向きな気持ちになります。なぜかという点、「老人」に出会った「ぼく」を通して、この物語がわたしに伝えてくれることがあるからです。それは、

A

○この物語から伝わってくることを考えて書くこと。
○ 十字以上、三十文字以内にとめて書くこと。

(条件)

問題② 正解 4

〔話し合いの様子の一部〕で、谷原さんと中村さんが、——部イや——部エのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 友達の見聞に賛同し、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 2 友達の見聞に賛同し、認め合いながら話を進めるため。
- 3 友達の見聞のよさを伝え、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 4 友達の見聞のよさを伝え、認め合いながら話を進めるため。

問題① 正解 3

〔話し合いの様子の一部〕で、中村さんが前田さんの発言に対して、——部ウのように質問し、知りたかったことはどのようなことですか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 ペンキをぬり直すことが、公園の遊具で遊べることにつながる理由
- 2 ペンキをぬり直すことが、自分たちではできないことにつながる理由
- 3 ペンキをぬり直すことが、公園をきれいにするにつながる理由
- 4 ペンキをぬり直すことが、ごみのない公園になることにつながる理由

◎算数

【特に正答率の高かった設問】

- 数量の關係に着目し、数の処理の仕方を考える問題（計算、最小公倍数を求める問題）
- 長方形の意味や性質、構成の仕方の理解に関する問題

【課題】

飲み物の量が変わっても果汁の割合は変わらないことを理解すること。

（下記の問題①）

示された作図の手順を基に、図形を構成する要素に着目し、どのような図形かを判断すること。

（下記の問題②）

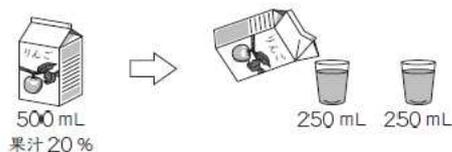
【対策】

割合についての理解が深まるように、日常の場面に対応した割合の問題を取り入れます。ノートに図や式などを書いたり、基準量と比較量の關係を表に書いて表したりするとともに、日常生活の場面をイメージさせ、理解が深まる場をつくります。

授業の中で、図形の作図の仕方を考える場面を積極的につくります。辺の長さや角の大きさなどに着目し、図形の意味や性質を基に、作図の仕方を記述したり、作図の仕方を筋道立てて仲間に説明したりする場をつくります。

問題①

- (3) りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500 mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250 mLになります。



250 mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250 mLは、500 mLの $\frac{1}{2}$ の量です。

このとき、ア

上のアにあてはまる文を、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

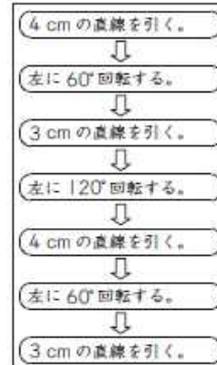
（正答）3

果汁が20%含まれている飲み物を2人で等しく分けると、飲み物の量は $\frac{1}{2}$ になるが、一人分の飲み物に含まれている果汁の割合は変わらないことを理解していることが必要である。

問題②

- (4) 次に、ひろとさんは、下のプログラムをつくりました。

【ひろとさんがつくったプログラム】



【ひろとさんがつくったプログラム】を実行すると、どのような図形をかくことができますか。

下の1から5までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 二等辺三角形
- 2 長方形
- 3 平行四辺形
- 4 ひし形
- 5 正六角形

（正答）3

本設問では、平行四辺形の意味や性質を基に、示された作図の手順から、二組の向かい合う辺の長さがそれぞれ等しいことと、二組の向かい合う角の大きさがそれぞれ等しいことを捉えることが必要である。

◎理科

【特に正答率の高かった設問】

- 生命に関する問題（昆虫の観察記録に関する問題）
- 実験器具の名称を書く問題

【課題】

日光は直進し、集めたり反射させたりできるといふ光の性質を理解すること。
(下記の問題①)

実験で得た結果を、問題の視点で分析して解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述すること。
(下記の問題②)

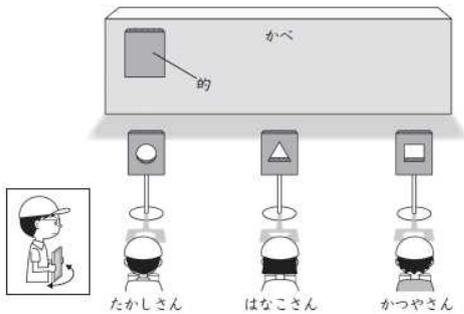
【対策】

光の性質について理解が深まるように、様々な実験を行っていきます。また、鏡を使つて的当てをするなど、授業の中で科学的な遊びを取り入れ、光などのエネルギーの性質について理解を深める機会をつくりまします。

実験で得た具体的な数値を分析し、自分の考えを表現する場をつくりまします。また、お互いに考えた内容を発表し合い、他者の考えと比べることで理解を深める場を大切にまします。

問題①

3 たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、的あてゲームをましました。



上の図のように、3人とかべの間に、それぞれ、円形、三角形、四角形に切りぬいた、鏡と同じ大きさの段ボールの板を置きました。

(1) 3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある的に、三角形の光をあてることができるのはだれですか。下の 1 から 4 までの中から 1つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 たかしさん
- 2 はなこさん
- 3 かつやさん
- 4 全員

(正答) 3
反射した日光は直進することを理解することが必要である。ここでは、的に三角形の光をあてるため、的と三角形に切り抜いた段ボールの板とを結んだ直線の延長上にいるかつやさんを示す選択肢「3」を選ぶことが適切である。

問題②

実験の【結果】は、下の表のようになりました。

【結果】

(かんの色による水の温度の変化)				
かんの色	時間	0分	20分後	40分後
黒		24℃	28℃	32℃
赤		24℃	27℃	29℃
青		24℃	27℃	30℃
白		24℃	25℃	26℃

【問題】に対するまとめは、「はね返した日光を水の入ったかんにあてると、黒色のかんの水の温度が最も高くなる。」といえる。

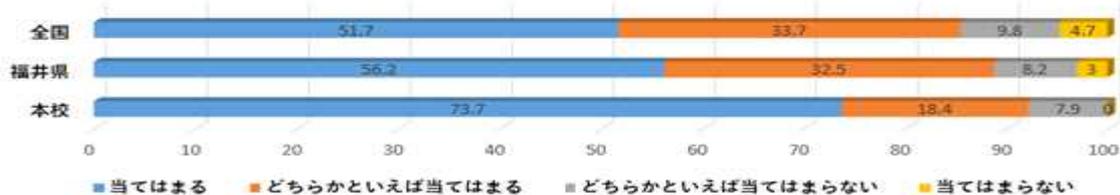
(4) はなこさんが、下線部のようにまとめたわけを上【結果】を使って書きましよう。

(正答例)
黒色のかんの水の温度は、40分後には32℃で、ほかの色のかんの水の温度よりも高いから。

2 学習状況調査より

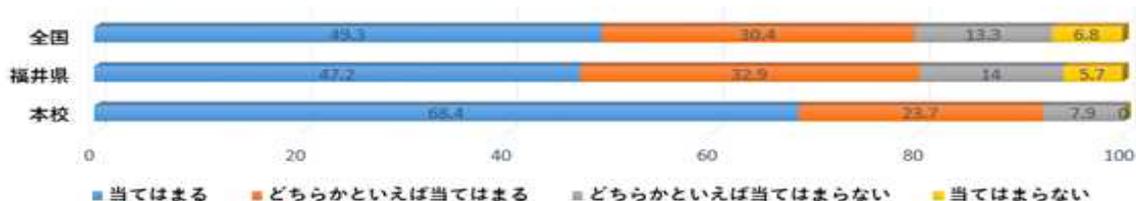
【特に良好であった点】

★学校に行くのは楽しいと思いますか。



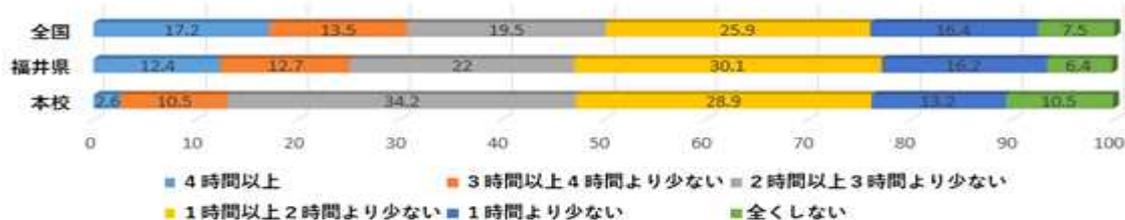
「学校に行くのは楽しい」「自分にはよいところがある」「先生は自分のことを認めてくれている」などの項目で「当てはまる」と答えた児童の割合が高く、本校が取り組んでいる「レジリエンス教育」や「ピアサポート活動」等のポジティブ教育の成果が表れていると思われます。

★理科の勉強は好きですか。



理科の授業に関して、「勉強が好き」「予想をもとに実験計画を立てている」「結果から分かることを自分で考えている」などの項目で「当てはまる」と答えた児童の割合が高く、本校の児童は理科の学習に対して前向きであると思われます。

★平日、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。



本校の児童は、平日に長時間テレビゲームや動画視聴をする児童が少なく、朝決まった時間に起きられている児童が多いことが分かりました。機器の使用時間設定やこまめな声かけなど、ご家庭でのご協力に感謝いたします。

【課題】

家庭での学習時間が短い。
計画立てて学習することが苦手。
将来の夢や目標を持っていない。
最後までやり遂げることが苦手。

【対策】

自分で計画的に学習する力を伸ばすために、自主学習を奨励し、得意分野を伸ばし、苦手分野を克服していけるように支援していきます。また、キャリア教育に力を入れ、自分の将来について考える機会を増やします。

今後も、教職員一同力を合わせて、[学校教育目標 これからの社会をたくましく生きる力を持つ児童生徒の育成の実現]に努めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。